

始めは、鉄道車両を買いましたが、この価格で、サラリーマンの給料では、なかなか手が出せませんので、車両のバラキッド「車体、台車、車輪、床下機器」などなどを買ひ、運転を楽しんでいましたが、仙台模型鉄道倶楽部に入会し諸先輩から製鉄指導等を受けました。この時この世界は奥が深く、一生続けられる趣味と思いました。

昭和47年8月に国鉄開業100周年、宮城県政100年、仙台放送開局10周年記念事業「鉄道博覧会」が開催され、第一会場の丸光デパートの特設会場で、鉄道模型大運動会を実施しました。その模型作り担当が、仙台模型クラブです。東北と仙台近郊の車両を走らせる「レイアウト」を作成しました。2メートル位のパネル何枚も作り町や山、川、ビル、民家、仙台駅等を作り、最後は、丸光で組み立てましたが、組み立てるとサイズが一部足りませんでした。流石に先輩方、現物合わせで完成させてしまいました。この作業で多くの事を学びました。山の作り方、川、池、民家、ビル、草、樹木、季節の表現などなど、非常に楽しかったです。今、思う事は、家にある未完成の鉄道模型「車両・レイアウトセクション」等を完成させたいと思います。

【講座報告】

「歴史講座～宮町会界隈いま・むかし～」②(6/25)

朝から気温が上昇するなか、まち歩きを行いました。「芭蕉と曾良の足跡」→「福沢神社」→「露無の里」→「東照宮」→「東照宮下の寺院」などを巡りました。途中の「露無の里」では約800年前の伝説を学びました。また、「東照宮下の寺院」は天台宗が多く、山門に掲げてある宗紋について教えていただきました。講師の茂庭さんと一緒に新しい発見や様々な不思議を探しながら「まち歩き」を楽しみました。

「つながる Café～まちをまるごと楽しもう～」

第2回は、井ヶ田(株)の石垣直哉氏と加藤恵美子氏を迎え、「お茶の淹れ方(温活)」を実施しました。最初に初売りでお茶箱が始まった経緯や仙台のお茶屋さんの歴史を聞き、その後お茶の保存の仕方、淹れ方等について教えていただきました。煎茶、ほうじ茶を淹れる体験もあり、参加者からは「いつも淹れるお茶と一味違いました。」「香りの豊かさに驚きました。」といった感想が寄せられました。

【ホッとひと息カフェ】

日 時:8月15日(金)13:30～15:00

場 所:福沢市民センター3階・第二会議室

申 込:不要・直接会場(第二会議室)へ

★認知症が心配な方やそのご家族、認知症に関心のある方々が自由に集い、悩みを共有し、工夫や知恵などを学び合う会です。

【お問合せ先】花京院地域包括支援センター
022-716-5390

【図書室の利用について】

*おひとり3冊まで、2週間借りることができます。

***福沢市民センター図書室の「本」をお手元にお持ちの方は速やかに返却をお願いします。**

(休館日を除く、9:00～17:00)

<カンナの会活動日>

毎週水曜日 10:30～12:30、13:00～15:30

第1・第3土曜日 13:00～15:30



【体育館の個人使用日】

■種 目:卓球(2面)・バドミントン(2面)

■使用料:一般 240円/小中学生 120円

*1回の申込につき2時間まで。

*シューズ、用具はご持参ください。



■ 使用日:8月2日・9日・16日・23日・30日

各土曜日※2日、9日の午後は使用できません

■ 時 間:9:00～17:00

※8:45時点で、各種目3組以上お集まりの場合は、抽選になります。それ以降は先着順になります。(予約や貸し切りは出来ません。)

◆◆8月の休館日◆◆ 4日(月)・12日(火)・18日(月)・25日(月)

*休館日は、センター駐車場内の資源回収庫もお休みになります。

*駐車場には限りがあります。できるだけ乗合い、または公共交通機関(JR・バス)をご利用ください。

*このセンターだよりはリサイクル出来ず。